

交付運用報告書 2020年2月期（2019年3月1日～2020年2月29日）

i シェアーズ 米国国債 7-10年 ETF
iShares 7-10 Year Treasury Bond ETF

米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託
 米国デラウェア籍法定トラスト

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
 さて、i シェアーズ 米国国債 7-10年 ETF（以下「ファンド」といいます。）の受益証券は、このたび、2020年2月期の決算を行いました。ファンドの投資目的は、7年以上10年未満の残存期間を有する米国国債により構成される指数に連動する運用成果を追求することです。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

2020年2月末日

1口当たり純資産価格（基準価格）	117.31米ドル
純資産総額	21,480,308,089米ドル
2020年2月期（2019年3月1日～2020年2月29日）	
トータルリターン	14.94%
1口当たり分配金額	2.225692米ドル

（注）1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。

ファンドの運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、取次証券会社までお問い合わせください。

<その他記載事項>

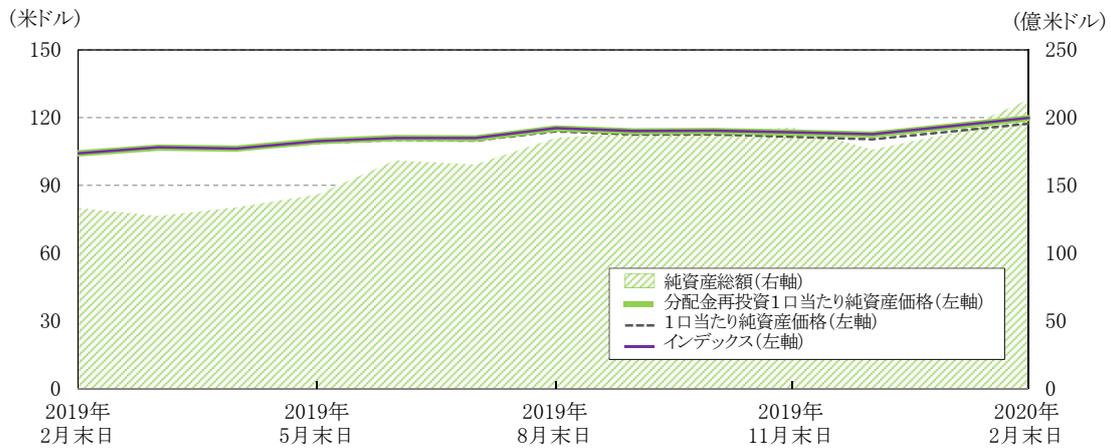
交付運用報告書および運用報告書（全体版）はブラックロック・ジャパン株式会社のウェブサイト（www.blackrock.com/jp/）の投資信託情報ページにて電磁的方法により提供しております。

トラスト：

i シェアーズ・トラスト

《運用経過》

当期の1口当たり純資産価格等の推移について



2019年2月末日現在の1口当たり純資産価格：104.16米ドル

2020年2月末日現在の1口当たり純資産価格：117.31米ドル

(1口当たり分配金額：2.225692米ドル)

トータルリターン：14.94%

- (注1) 上記のグラフは、Aladdin®システムから抽出したデータに基づき作成しています。
- (注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
- (注3) ファンドのインデックスは、ICE米国国債7-10年指数 (ICE U.S. Treasury 7-10 Year Bond Index) (以下「インデックス」といいます。)です。
- (注4) インデックスおよび分配金再投資1口当たり純資産価格は、2019年2月期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
- (注5) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、各投資者の購入状況などにより課税条件が異なるため、分配金に対する税金を考慮していません。そのため、最終的な税引後の結果を示すものではありません。

1 口当たり純資産価格の主な変動要因、投資環境およびポートフォリオについて

米国国債市場概観

2020年2月29日に終了した12か月間（以下「当年度」といいます。）におけるICEコア米国国債指数のリターンは12.17%であり、米国課税債パフォーマンスの広範な指標であるブルームバーグ・バークレイズ米国総合債券指数のリターン11.68%をわずかに上回りました。

米国経済は、当年度の大半において緩やかながらも安定したペースで成長し、良好なインフレが見られました。米中間の貿易紛争およびそれに伴うグローバル製造の減速に対する懸念は、中央銀行の刺激策および貿易摩擦の緩和合意により、大幅に緩和されました。米国経済の主な原動力である消費者は、賃金が上昇し、失業率が3.5%と50年ぶりの低水準にまで下落したため、力強いペースで支出を続けました。しかしながら2020年1月にコロナウイルスが発生したことで、グローバル市場に不確実性が生じ、債券市場が急反発したことから、10年物米国国債利回りは史上最低水準に達しました。

米国連邦準備銀行（以下「Fed」といいます。）は、2019年に3回の利下げを行うことで、グローバル貿易や製造の減速に対抗するための景気刺激策の提供にシフトしました。Fedは、コロナウイルスによる経済的混乱への対応として、必要に応じ追加の景気刺激策を講じる準備があると示唆しました。

こうした環境の中、米国国債は金利の低下および投資家の利回り追求による恩恵を受けました。米国国債利回りは史上最低水準であったものの、他の先進国経済の政府発行ソブリン債利回りの多く（中にはマイナス利回りを示すものもあり）よりも高いものとなりました。米国国債は、財政赤字支出を支えるための堅調な発行であったにもかかわらず、好調な需要により価格が上昇しました。2020年1月終わりから投資家はボラティリティのより低い資産へシフトしており、これにより、コロナウイルスによる世界経済活動の長期的混乱に対する懸念から利回りが史上最低水準まで低下した米国国債の価格は高騰しました。コロナウイルス流行を受けたFedの景気刺激策へのコミットメントも、米国国債価格をさらに支えました。

当年度においては、Fedの金利引き下げを反映し、3ヵ月物米国国債利回りは2.43%から1.27%に低下し、2年物米国国債利回りは2.52%から0.91%に低下しました。中長期米国国債利回りも、当年度終わりのリスク回避およびインフレの急落予測を要因として低下しました。10年物米国国債利回りは2.72%から1.15%に低下し、30年物米国国債利回りは3.09%から1.65%に低下しました。イールドカーブ（10年物と2年物の米国国債利回りの差をグラフ化したもの）は、2019年8月に一時反転（つまりマイナス転）した後、当年度終わりには急回復しました。

運用の経過

iシェアーズ 米国国債 7-10年 ETF

2020年2月29日現在のファンド概要

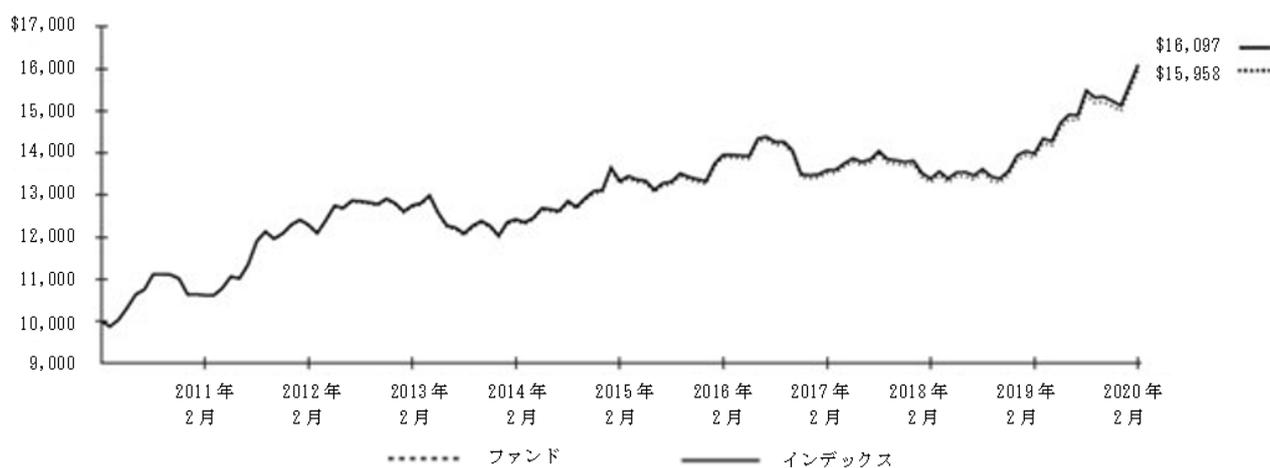
投資目的

ファンドは、インデックスに代表される、残存期間が7年から10年の米国国債で構成されるインデックスの運用成果の達成を目指します。ファンドは、全体としてインデックスと同様の投資特性を有する、インデックスに含まれる代表的な構成銘柄を組入れています。代表的な構成銘柄の組入れにより、ファンドはインデックスに含まれる銘柄のすべてを保有する場合もあれば、保有しない場合もあります。

パフォーマンス

	年間平均トータルリターン			累積トータルリターン		
	1年	5年	10年	1年	5年	10年
ファンドのNAV	14.94%	3.76%	4.78%	14.94%	20.26%	59.58%
ファンドの市場	14.93%	3.74%	4.80%	14.93%	20.15%	59.83%
インデックス	15.09%	3.84%	4.88%	15.09%	20.74%	60.97%

10,000 米ドル投資の純資産価額の推移



^a 2016年3月31日までのインデックス・パフォーマンスは、ブルームバーグ・バークレイズ米国国債（7-10年）指数のパフォーマンスを反映しています。2016年4月1日より、ICE 米国国債 7-10年指数のパフォーマンスを反映しています。

過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。運用パフォーマンスの結果は、ファンド受益証券の分配時あるいは償還時または売却時に受益証券保有者が支払う可能性のある税金の控除を反映していません。

費用例

実績値			5%の仮説リターンに基づく仮定値			費用比率 (年率)
口座の期首価額	口座の期末価額	当期間の 費用支払額 ^a	口座の期首価額	口座の期末価額	当期間の 費用支払額 ^a	
2019年9月1日	2020年2月29日		2019年9月1日	2020年2月29日		
1,000.00 米ドル	1,039.20 米ドル	0.76 米ドル	1,000.00 米ドル	1,024.10 米ドル	0.75 米ドル	0.15%

^a 費用は、当期間中の口座の平均価額に、ファンドの年率換算された費用比率（上記の表に開示される通り）および当期間中の日数（182日）を乗じ、当年度の日数（366日）で除すことによって算出されています。

ポートフォリオ情報

満期別内訳

満期	総投資比率*
7年から8年	26.3%
8年から9年	54.3
9年から10年	19.3
10年から11年	0.1

ファンドの組入上位 5 銘柄

証券	総投資比率*
米国中長期国債, 3.13%, 11/15/28	14.1%
米国中長期国債, 2.63%, 02/15/29	13.9
米国中長期国債, 2.88%, 05/15/28	12.8
米国中長期国債, 2.88%, 08/15/28	12.3
米国中長期国債, 2.38%, 05/15/29	11.6

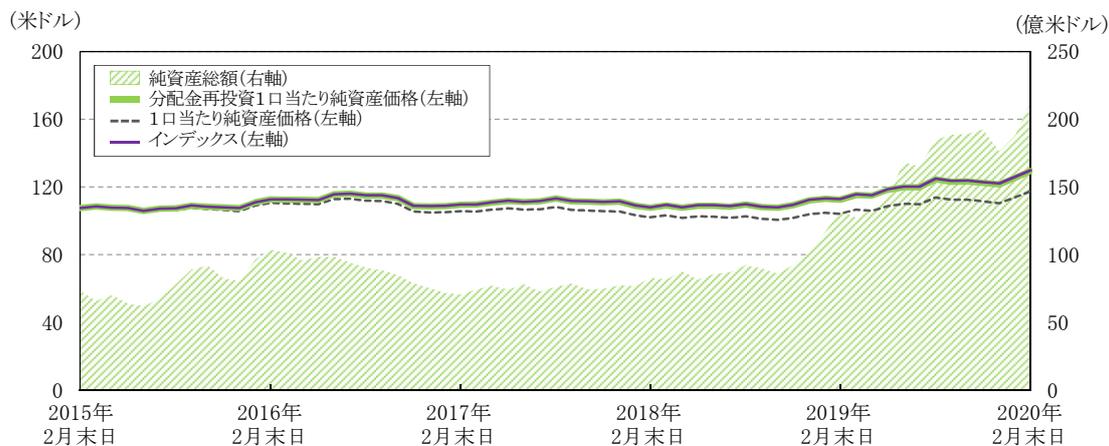
* マネー・マーケット・ファンドを除きます。

費用の明細

項目	項目の概要	
運用報酬	平均日次純資産総額の年率0.15%	ファンドの投資顧問サービスの対価
その他の費用	純資産総額の0.00%	その他

(注) 平均日次純資産総額とは、ファンドの属する一定のファンドグループの純資産総額の日々平均残高の合計額を指し、投資顧問会社は上記の料率に従って計算される投資顧問報酬の合計額のうち、ファンドに係る割当額を受領します。

最近5年間の1口当たり純資産価格等の推移について



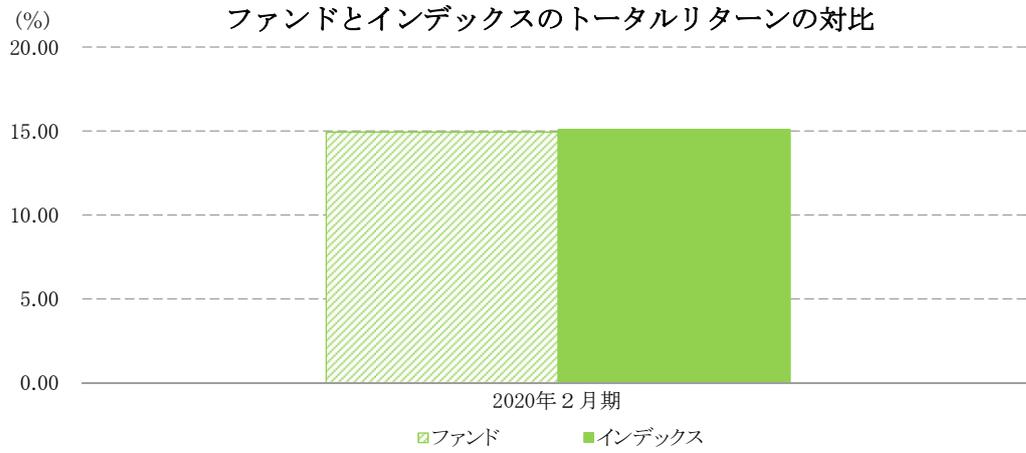
	2015年 2月末日	2016年 2月末日	2017年 2月末日	2018年 2月末日	2019年 2月末日	2020年 2月末日
1口当たり純資産価格 (米ドル)	107.59	110.51	105.68	102.13	104.16	117.31
1口当たり分配金額 (米ドル)	—	1.986062	1.898620	1.929187	2.388482	2.225692
ファンドのトータル リターン (%)	—	4.65	-2.68	-1.59	4.40	14.94
インデックスのトータル リターン (%)	—	4.67	-2.61	-1.49	4.47	15.09
純資産総額 (百万米ドル)	7,370	10,388	7,081	8,364	13,218	21,480

(注1) 上記のグラフは、Aladdin®システムから抽出したデータに基づき作成しています。

(注2) インデックスおよび分配金再投資1口当たり純資産価格は、2015年2月期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

(注3) 上記のグラフのインデックスは、2016年3月31日までは、ブルームバーグ・バークレイズ米国国債（7-10年）指数のパフォーマンスを反映しており、2016年4月1日以降は、ICE米国国債7-10年指数のパフォーマンスを反映しています。

ベンチマークとの差異について



分配金について

当期（2019年3月1日～2020年2月29日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 ^(注2)
2019年3月1日	103.63	0.199053 (0.19%)	-0.28
2019年4月1日	105.68	0.217854 (0.21%)	2.27
2019年5月1日	105.60	0.211512 (0.20%)	0.13
2019年6月3日	109.14	0.212517 (0.19%)	3.74
2019年7月1日	109.60	0.192288 (0.18%)	0.65
2019年8月1日	110.76	0.193542 (0.17%)	1.36
2019年9月3日	114.10	0.190273 (0.17%)	3.53
2019年10月1日	112.58	0.170727 (0.15%)	-1.35
2019年11月1日	111.99	0.168071 (0.15%)	-0.43
2019年12月2日	110.93	0.160157 (0.14%)	-0.90
2019年12月19日	110.30	0.156406 (0.14%)	-0.47
2020年2月3日	113.76	0.153292 (0.13%)	3.62

(注1) 「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

$$\text{対1口当たり純資産価格比率 (\%)} = 100 \times a / b$$

a = 当該分配落日における1口当たり分配金額

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

(注2) 「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

$$\text{分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額} = b - c$$

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

c = 当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

(注3) 2019年3月1日の直前の分配落日（2019年2月1日）における1口当たり純資産価格は、104.10米ドルでした。

《今後の運用方針》

引き続き、インデックスのパフォーマンスと密接に連動した投資成果を提供することを目指し、ファンドの運用を行う予定です。

《お知らせ》

該当事項はありません。

《ファンドの概要》

ファンド形態	米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託 米国デラウェア籍法定トラスト
信託期間	無期限
運用方針	ファンドの投資目的は、7年以上10年未満の残存期間を有する米国国債により構成される指数に連動する運用成果を追求することです。
主要投資対象	ファンドは通常、その資産の90パーセント以上をインデックスの債券、および95パーセント以上を米国国債に投資します。
運用方法	ファンドは、7年以上10年未満の残存期間を有する米国財務省の公債での実績を測定するインデックスに連動する運用成果を追求します。 BlackRock Fund Advisorsは、ファンドの投資目的を達成するために、「パッシブ」またはインデクシング・アプローチを使用します。 BlackRock Fund Advisorsは、ファンドの運用につき代表サンプリング戦略を使用します。代表サンプリングとは、全体として該当する指数の代表サンプルと類似する投資プロファイルを有する証券の代表サンプルに投資する指数戦略をいいます。
投資制限	<ol style="list-style-type: none"> 1. 投資を集中させること（すなわち、全資産の25パーセント以上を特定の産業または産業グループの株式に投資すること。）。但し、ファンドは、インデックスが特定の産業または産業グループに有価証券を集中させる程度とほぼ同程度に投資を集中させます。かかる制限の目的上、米国政府（その支分機関および系列機関を含みます。）の証券、米国政府証券の担保付き買戻契約および連邦または地方政府もしくはその政府当局の証券は、いかなる産業の構成員から発行されたものとして解釈されません。 2. 借入を行うこと。但し、（i）ファンドは、これを行わなければ、時機を失した証券の処分を要する買戻請求に対応するために、臨時または緊急目的（レバレッジ目的を除きます。）で銀行から借入を行うことができ、（ii）ファンドは、その投資方針と合致している限り、買戻契約、逆買戻契約、先送り取引、およびこれらと類似する他の投資戦略および技術を履行することができます。（i）および（ii）の取引を行う場合に限り、当該取引からファンドは総資産（借入額を含みます。）の33%パーセント以上を取得してはならないという制限が課されます。当該金額を超過する借入は、適用法に基づき縮減されます。 3. 優先的受益証券を発行すること。但し、米国1940年投資会社法（改正済）で認められているか、または、管轄権を有する規制当局が、随時、解釈、修正その他により許可する場合を除きます。 4. 貸付を行うこと。但し、米国1940年投資会社法（改正済）で認められているか、または、管轄権を有する規制当局が、随時、解釈、修正その他により許可する場合を除きます。 5. 不動産、不動産抵当、商品、商品契約を売買すること。但し、かかる制限はファンドが先物契約および先物契約のオプションを取引すること（ファンドの投資目的および投資方針と合致している限り、為替オプションを含みます。）を禁止するものではありません。 6. 他の者が発行した証券の引受業務に携わること。但し、ポートフォリオ証券の処分により、ファンドが、厳密には、米国1933年証券法（改正済）における引受人とみなされる場合を除きます。
分配方針	純投資収益からの分配金（もしあれば）は、最低でも毎年宣言され、ファンドから支払われます。証券の実現純収益（もしあれば）は、通常年に一回宣言され、支払われますが、トラストは、特定のファンドに対してより頻繁に分配を行うことができます。ファンドの登録投資会社としての地位を維持するため、または、分配されない収益に所得税もしくは消費税が賦課されることを回避するために必要であるとファンドがその合理的裁量により決定した場合、臨時分配金を宣言する権利を有します。

《ファンドデータ》

組入資産の内容（2020年2月期末現在）

組入上位資産

（注）組入上位銘柄および組入銘柄数は、ファンドのアンニュアル・レポートその他の現地開示書類において開示が行われていないため、記載することができません。組入銘柄の詳細は、運用報告書（全体版）の「IV. 投資有価証券の主な銘柄」を参照ください。

組入資産の資産別配分、国別配分および通貨別配分

（注1）ファンドの組入資産の資産別配分、国別配分および通貨別配分は、ファンドのアンニュアル・レポートその他の現地開示書類において開示が行われていないため、記載することができません。

（注2）ファンドの組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

純資産等

2020年2月期末	
1口当たり純資産価格	117.31米ドル
純資産総額	21,480百万米ドル
発行済口数	183,100,000 口

2020年2月期		
販売口数	買戻口数	発行済口数
188,100,000	131,900,000	183,100,000

本報告書に記載の「1口当たり純資産価格の主な変動要因、投資環境およびポートフォリオについて」は、ファンドのアンニュアル・レポートの該当部分の翻訳であり、本報告書と原文（英文）との間に相違がある場合には、原文（英文）の内容に従うこととなります。なお、原文（英文）の記載のうち、ファンドに関係しない部分を省略する場合があります。